

製品名: ヘリオスウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11968**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	56kDa

抗原情報

遺伝子名	IKZF2
別名	IKZF2; HELIOS; ZNFN1A2; Zinc finger protein Helios; Ikaros family zinc finger protein 2
遺伝子 ID	22807.0
SwissProt ID	Q9UKS7
免疫原	抗血清はヒト IKZF2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 331-380

背景

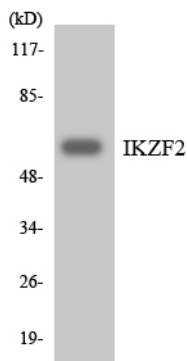
この遺伝子は、Ikaros ファミリーに属するジンクフィンガータンパク質をコードする。このタンパク質ファミリーには、リンパ球の発達制御に関与する造血特異的転写因子が3つ含まれている (Ikaros、Aiolos、Helios)。このタンパク質は、他の Ikaros ファミ

リーメンバーとホモまたはヘテロ二量体を形成し、主に造血初期発達において機能すると考えられている。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっているが、一部のバリエーションの生物学的妥当性は未だ明らかにされていない。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: セントロメアヘテロクロマチンにおいて Ikaros と結合する。類似性: Ikaros C2H2 型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属する。類似性: 6つの C2H2 型ジンクフィンガーを含む。サブユニット: IKZF4 および IKZF5 と相互作用する。、

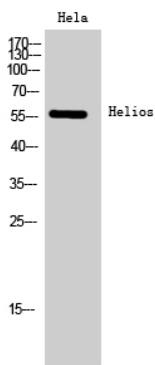
研究分野

-

画像データ



IKZF2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



Helios ポリクローナル抗体を使用した HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。